

第76期報告書

フクダ電子株式会社

2023.03

2022年4月1日から2023年3月31日まで



医療機器で明日を創る

フクダ電子

<https://www.fukuda.co.jp/>

証券コード：6960



代表取締役会長
福田 孝太郎

フクダ電子の歩みは、
国産第一号の心電計開発から始まりました。
様々な変化の時代に対応し続け、
テクノロジーと人間力の融合に取り組みながら、
医療・医学の進歩に寄与してまいりました。
フクダ電子は80年を越える歴史を基盤に、
医療機器専門メーカーとしてチャレンジを続け、
社会からの信頼とともに、
これからも人々の健康に貢献できる
医療のイノベーションを創出してまいります。

経営理念

社会的使命に徹し、ME機器の開発を通じて、医学の進歩に寄与する



代表取締役社長
白井 大治郎

医療機器専門メーカーにとって、
社会との信頼関係は大変重要です。
それは人々の健康に役立つ成果を、
一つ一つ実現して築き上げていくことだと考えます。
フクダ電子は社会の変化や要請にお応えできる
イノベーターでありチャレンジャーであり続けます。
お客様の目線で、
真のニーズを掘り起こすことで
医療・医学の進歩に貢献しながら、
「百年企業」を目指してまいります。

目次

トップメッセージ.....	1	新製品紹介.....	9
経営方針・中期経営計画.....	4	連結財務諸表.....	11
事業紹介.....	5	会社の概況.....	13
特集.....	7	株主メモ.....	裏表紙

Q 当期の業績についてご説明ください。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から緩やかな回復基調にあるものの、先行きについては国際情勢等を受けた資源価格の高騰や、物価上昇に対応した欧米の金融引き締めの影響が危惧される等、不透明な状況が続いています。

医療業界においては、新型コロナウイルス感染症の対応を強化しつつ、地域医療構想による医療機関の機能分化と連結を通じた効率的な医療提供体制の構築が求められています。

このような環境の中、当連結会計年度の売上高は1,346億48百万円（前期比1.9%増）となりました。利益につきましては、営業利益は240億93百万円（前期比6.1%増）、経常利益は250億81百万円（前期比7.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は172億78百万円（前期比6.6%増）となりました。

Q 来期の見通しについて教えてください。

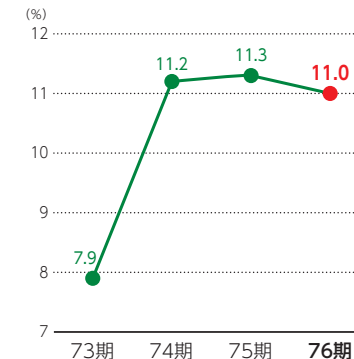
フクダグループは、経営理念に則り、医学の進歩に寄与すべく、一層の社会的使命感を持って医療への貢献に向け弛まぬ努力を続けてまいります。

次期見通しは、売上高1,300億円、営業利益200億円、経常利益200億円、親会社株主に帰属する当期純利益140億円を見込んでおります。

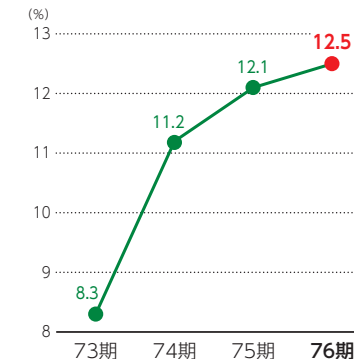
なお、現時点で予測しうる見通しであり、変更が生じた場合には速やかに開示いたします。

収益性指標

ROE(自己資本当期純利益率)

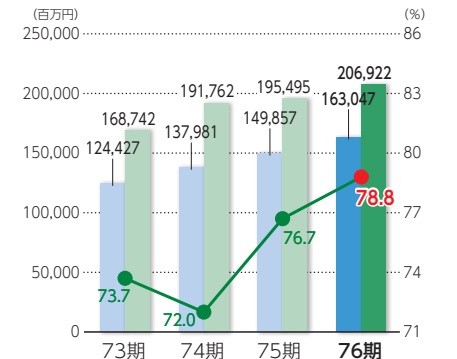


ROA(総資産経常利益率)



安全性指標

自己資本/総資産/自己資本比率



Q 利益還元についてご説明ください。

1株当たりの配当金

170円※

期末配当金：100円
(普通配当：55円
特別配当：45円)

中間配当金：70円※
(普通配当：55円
特別配当：15円)

※当社は、2022年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
上記に記載の170円は、当期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たりの配当金を算出しております。

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要施策として位置づけ、必要な内部留保を図りながら企業体質を充実・強化し、競争力のある事業展開、安定的な利益還元を継続して行うことを基本方針と定めております。

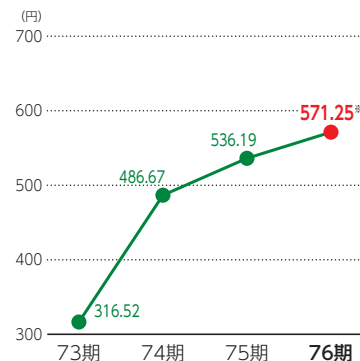
当期の期末配当金につきましては、1株当たり55円の普通配当に加え15円の特別配当を予定しておりましたが、通期の連結営業利益、連結経常利益、連結当期純利益のいずれもが2022年10月31日に公表した予測数値を上回ったことから、普通配当を55円、特別配当を45円、合計100円とさせていただきます。

これにより、年間の配当金は、先に実施いたしました中間配当金70円（株式分割前換算140円）と合わせて1株につき170円（株式分割前換算340円）となります。

配当支払い回数につきましては、中間期末日、期末日を基準日とした年2回を継続する方針であります。

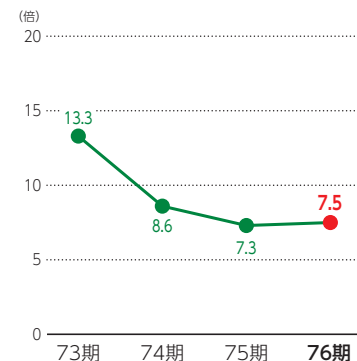
1株当たりの指標

EPS (1株当たり当期純利益)



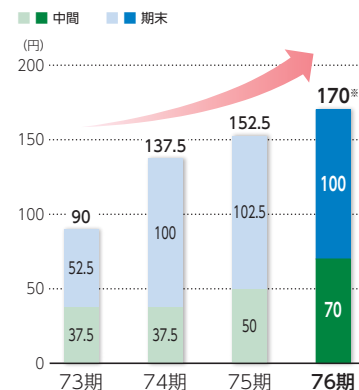
株価指標

PER (株価収益率)



株主還元

配当金



※当社は、2022年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。73期から75期についても当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

1. 経営方針

経営理念

社会的使命に徹し、ME機器の開発を通じて、医学の進歩に寄与する

経営の基本方針

「お客様に信頼される企業」を目指す

・提供する商品の品質の向上
・安全管理体制の充実

・他社との差別化を図った製品開発
・変化する医療ニーズに即した商品戦略

・販売体制整備のための投資

「予防・検査～治療～経過観察・リハビリ～在宅・介護」まで地域医療を支える一貫した医療環境を提供

2. 中期経営計画

中期経営計画方針

少子高齢化の進展に伴い変化する医療環境に適応すべく事業戦略を策定し、効率的な組織運営を実現することで強固な経営基盤を構築

事業戦略

・成長性が見込まれる分野への戦略的投資
・効果的な研究開発の取り組み

・在宅医療分野における地域密着体制の強化
・医療機関への総合提案の実現

組織運営

・ガバナンス・コンプライアンス体制の強化
・人材育成による組織の活性化

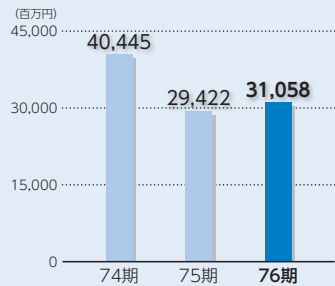
・グループ経営管理体制の充実

部門別概況 (2022年4月1日～2023年3月31日)

生体検査装置部門

売上高構成比
23.1%

売上高 **31,058** 百万円



[事業内容]

心電図、心音図、脈波、血圧、呼吸、臓器の動きなどの生体機能を示す物理現象を電気信号に変換し、測定記録する心電計、ポリグラフ、超音波画像診断装置などの製造・購買及び販売

[ポイント]

心電計関連、血圧脈波検査装置、自動血球計数装置の売上が伸張し、売上高は310億58百万円（前期比5.6%増）となりました。



血圧脈波検査装置

心電計



PTCAカテーテル



人工呼吸器

売上高構成比
41.2%

[事業内容]

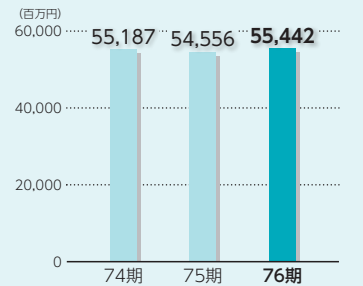
心臓や血管の治療に用いられるカテーテルをはじめ、心停止の蘇生や調律異常を治療する除細動器、ペースメーカ、人工呼吸器、在宅療養者向けのHOT（酸素吸入）、HMV（人工呼吸）、CPAP（睡眠時無呼吸症候群の治療）などの製造・購買及び販売・レンタル

[ポイント]

AED、人工呼吸器が減少しましたが、在宅医療向けレンタル事業の売上は伸張し、売上高は554億42百万円（前期比1.6%増）となりました。

治療装置部門

売上高 **55,442** 百万円



第76期 売上高
134,648 百万円



[事業内容]

手術後の重症患者様、急性心疾患の患者様などについて、生体の諸機能を長時間にわたって監視する心電図モニタ、多種組合せの生体情報モニタなどの製造・購買及び販売

[ポイント]

モニタの売上高は116億25百万円（前期比10.0%減）となりました。

売上高 **11,625** 百万円

売上高構成比
8.6%

生体情報モニター部門



セントラルモニタ

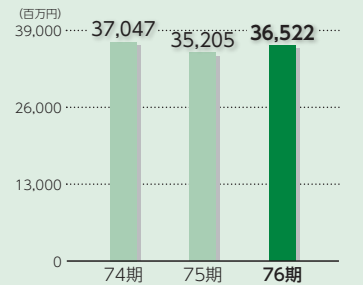
ベッドサイドモニタ

[事業内容]

医用電子機器に用いる記録紙、電極、付属品及び部品の製造・購買及び販売

[ポイント]

消耗品等部門は、記録紙、ディスプレイ電極や各部門の器械装置に使用する消耗品や修理、保守を含みます。消耗品等部門の売上高は365億22百万円（前期比3.7%増）となりました。



ディスプレイ電極

記録紙

売上高構成比
27.1%

売上高 **36,522** 百万円

消耗品等部門

健康寿命の延伸、死亡率の減少を目指し、国を挙げて循環器病への対策が行われています。

第2期 循環器病対策推進基本計画概要

出典：厚生労働省HPより引用

全体目標 2040年までに3年以上の健康寿命の延伸及び循環器病の年齢調整死亡率の減少

【基盤】 循環器病の診療情報の収集・提供体制の整備

循環器病の診療情報を収集・活用する公的な枠組みの構築

01 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

02 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

03 循環器病の研究推進

血圧脈波検査は循環器病の早期発見、早期介入に貢献しています。



※循環器病：脳卒中 心臓病その他の循環器病

VaSeraの歴史

動脈伸展性検査装置、圧脈波計、光電脈波計開発に着手

1970



CAVI機能付き VS-1000登場

2004



VS-1500登場

2007

VS-1500A登場

2009



血圧脈波検査装置VaSera(バセラ)の開発が「厚生労働大臣賞」を受賞

2011

VS-3000登場

2013

VS-2000登場

2015

VS-2500登場

2019

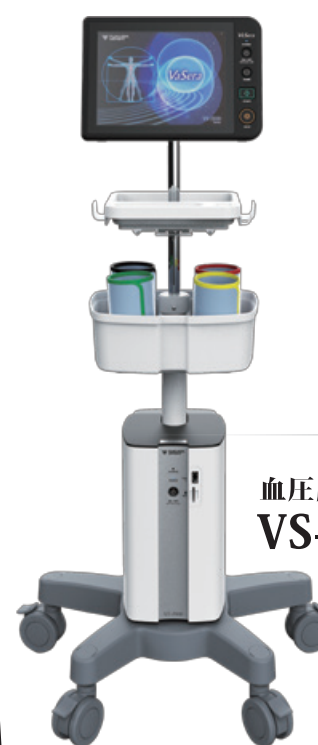
VaSera Premium Edition VS-2500

VS-2500 PREMIUM登場

2021

血圧脈波検査装置 VS-2000ADVANCE登場

2023

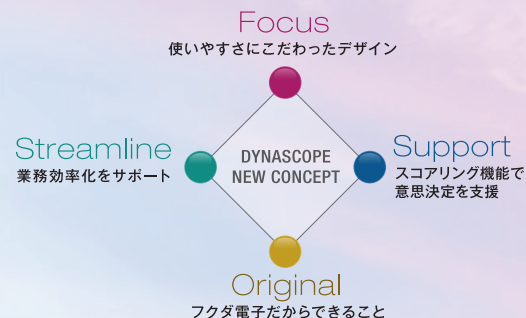


迅速に、正確に、事前に多彩な機能で医療現場をサポート

解析機能付きセントラルモニタ

DS-1800システム

医療機器認証番号:304ADBZX00099000
販売名:ダイナスコープ1000シリーズ DS-1800システム
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器



フクダ電子の生体情報モニタシリーズ

DYNASCOPE

For Each and Every Patient

視認性に優れる
27インチワイド表示器

業務効率化をサポート

スコアリング機能で
意思決定を支援

28項目の
不整脈アルゴリズム



MORE SMART & MORE COMPACT

血圧脈波検査装置

VaSera VS-2000シリーズ

医療機器認証番号:226ADBZX00226000
販売名:バセラ VS-2000シリーズ
管理医療機器 特定保守管理医療機器

進化したスマート&コンパクト

検査者に向けた検査精度アップをサポートする新機能を搭載

検査時での様々なサポート

安静時 計測機能、不整脈時 代表波形取得機能、血圧チェック機能などより安定した結果に近づけるための充実した機能

多彩なレポート

医療施設用、被検者用など複数のレポートから選択可能



デリバリー性能の大幅な向上

冠動脈ステント

Orsiro Mission

医療機器承認番号:30300BZX00263000
販売名:オシロ ミッション シロリムス溶出型コロナリーステントシステム
高度管理医療機器
製造販売業者:パイオトロニックジャパン株式会社

60μm

Ultrathin Strutsによる早期の被覆

proBIO coating

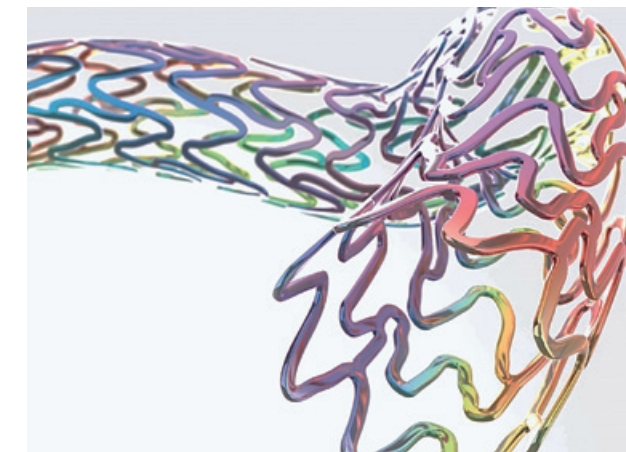
金属イオンの溶出抑制と血栓形成抑制に貢献するナノコーティング

多数のエビデンス実績

55,000例の登録実績

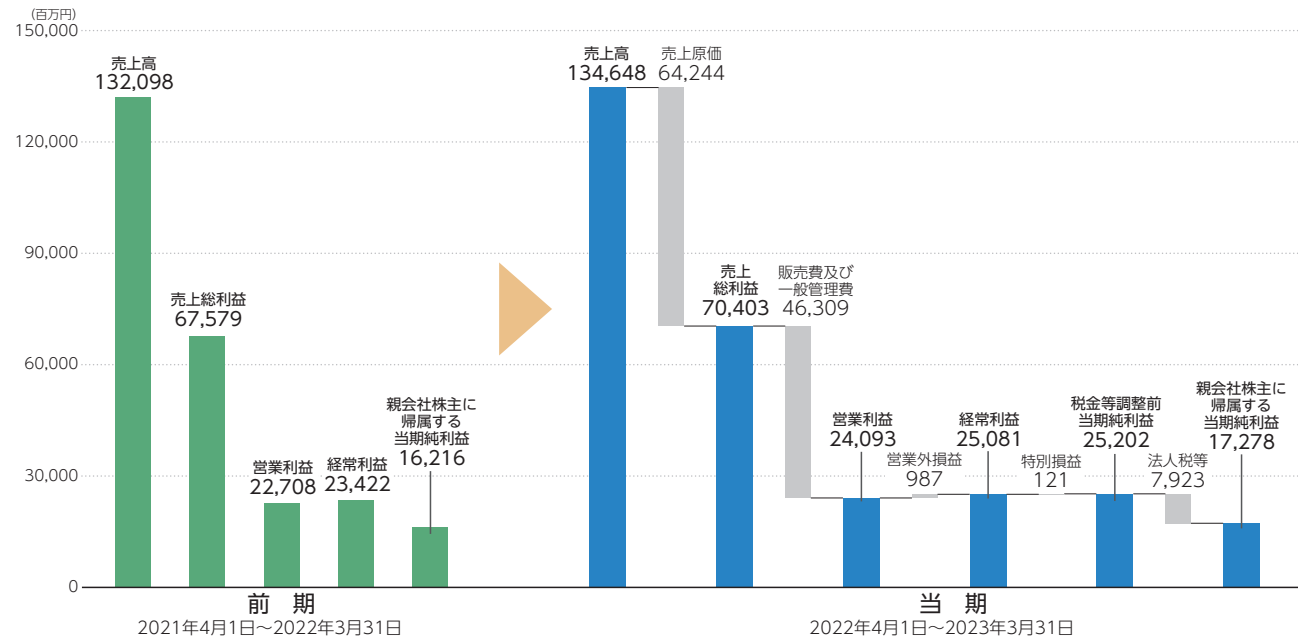
高次元のデリバリー性能

高いTrackability、Crossability、Pushabilityを実現

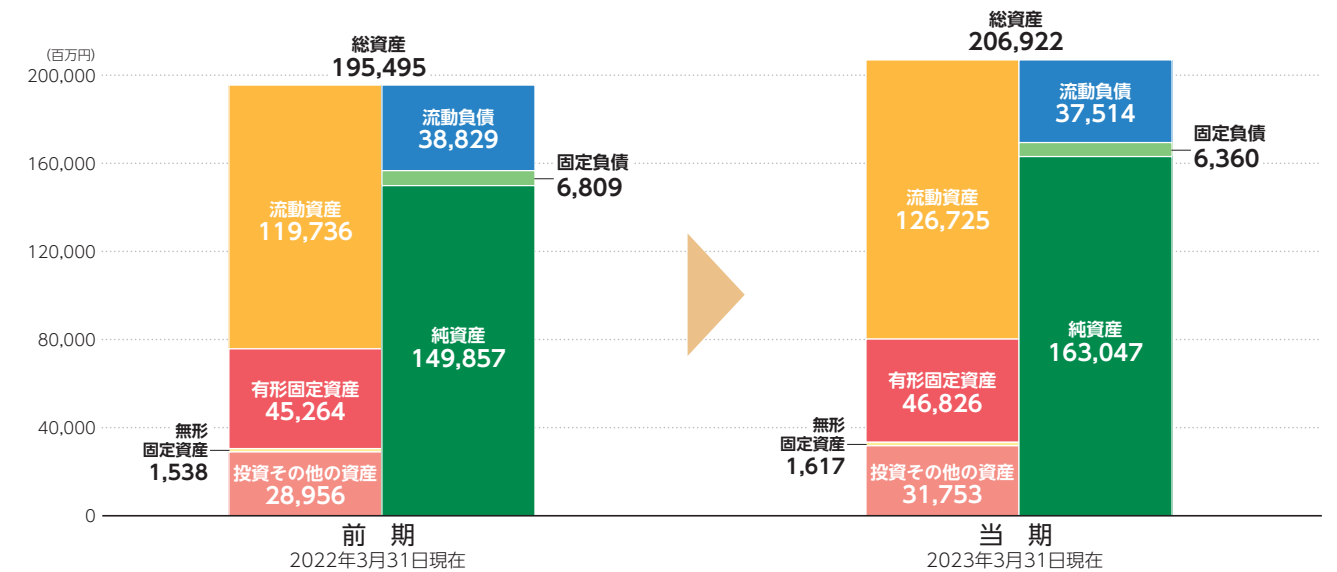


Orsiro Mission

連結損益計算書の概要

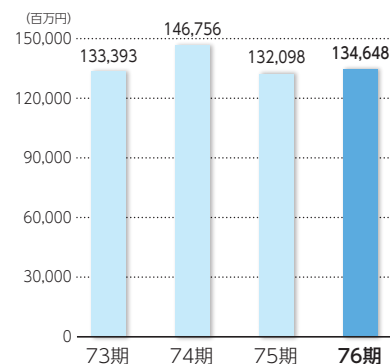


連結貸借対照表の概要

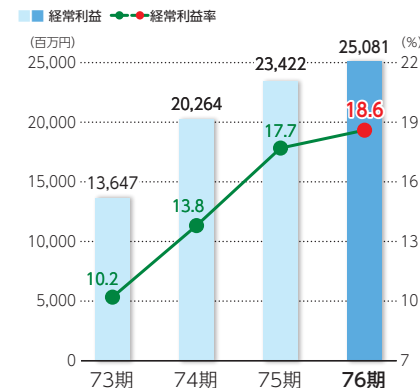


連結財務ハイライト

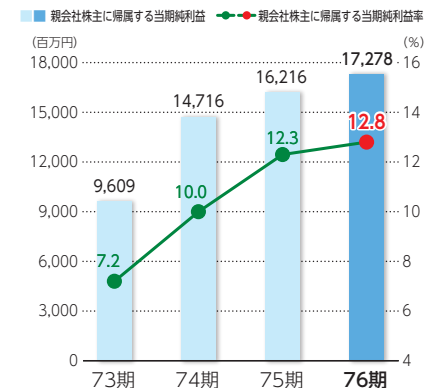
売上高



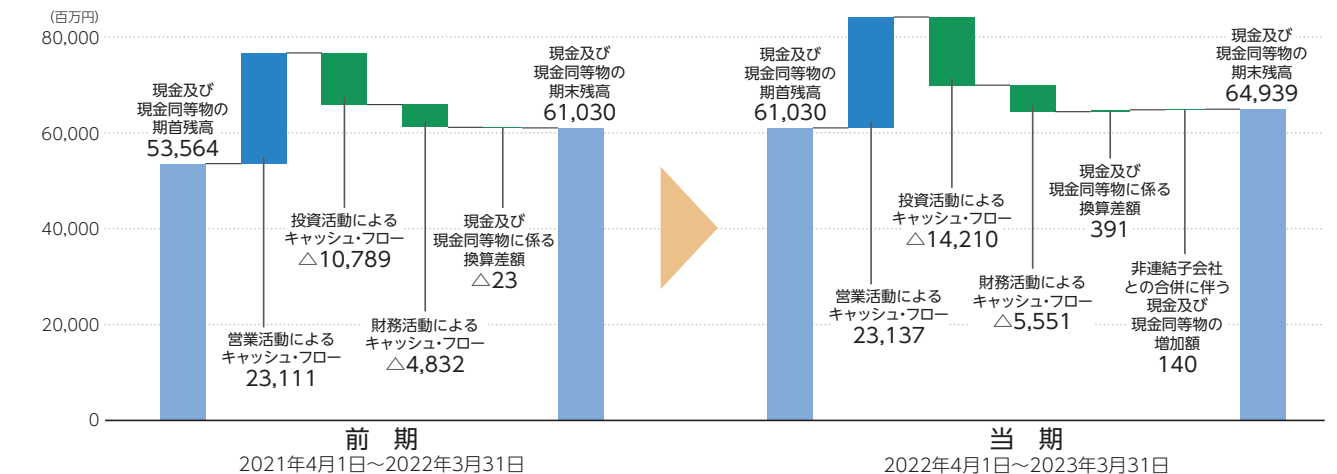
経常利益/経常利益率



親会社株主に帰属する当期純利益/親会社株主に帰属する当期純利益率



連結キャッシュ・フローの概要

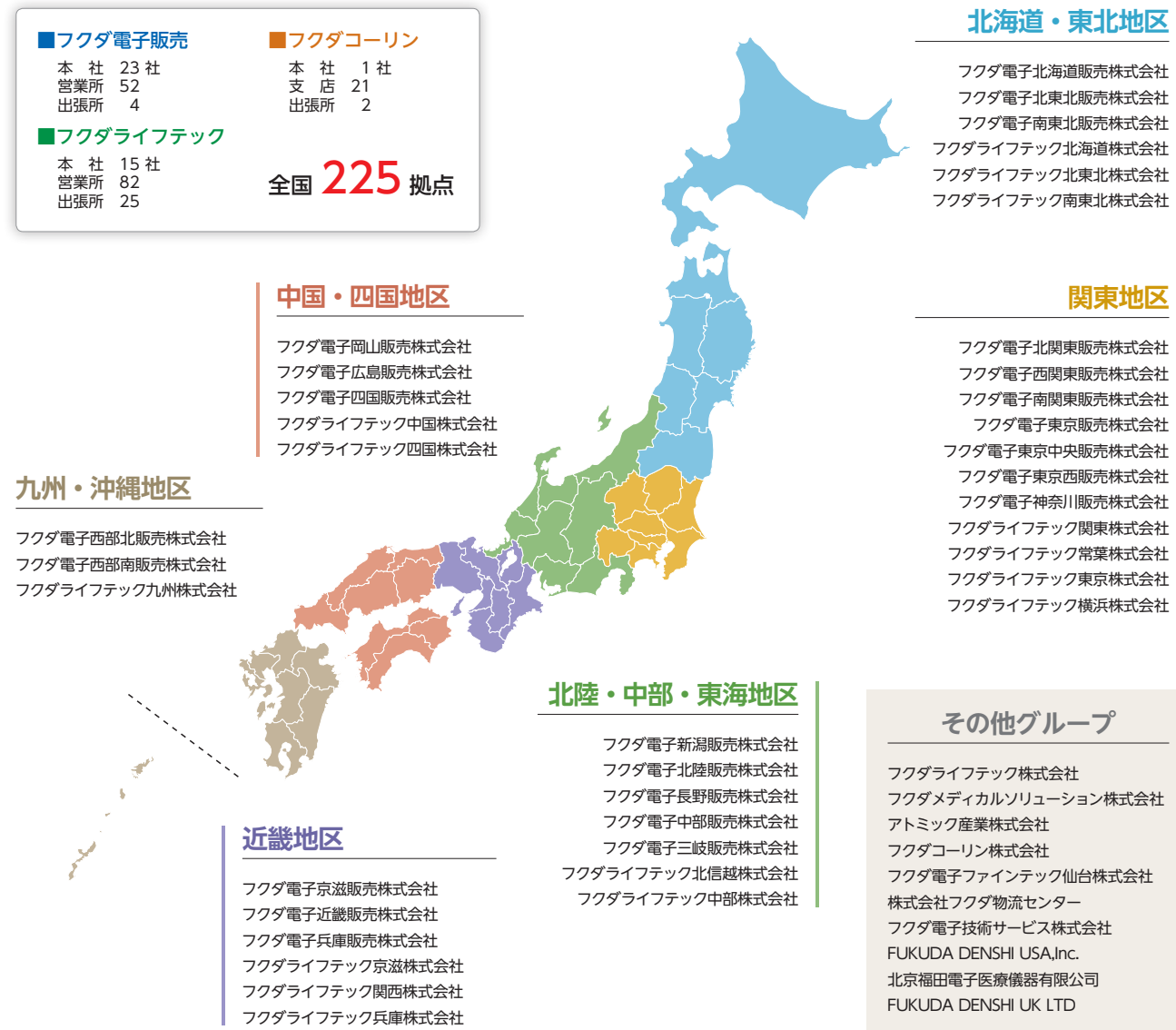


詳細な財務情報は当社ホームページ「IR情報」に掲載している決算短信をご利用ください。

<https://www.fukuda.co.jp/ir/>

フクダグループ (2023年6月29日現在)

地域密着型の全国ネットワークで、よりよい製品とサービスの提供に努めております。



会社の概況 (2023年6月29日現在)

商号 フクダ電子株式会社
 設立 1948年(昭和23年)7月6日
 資本金 46億2,160万円
 事業内容 医用電子機器の開発・製造・販売及び輸出入
 本店所在地 〒113-8483 東京都文京区本郷三丁目39番4号
 主な取引銀行 株式会社きらぼし銀行
 株式会社三菱UFJ銀行
 株式会社みずほ銀行
 株式会社北陸銀行
 株式会社七十七銀行
 株式会社商工組合中央金庫
 みずほ信託銀行株式会社

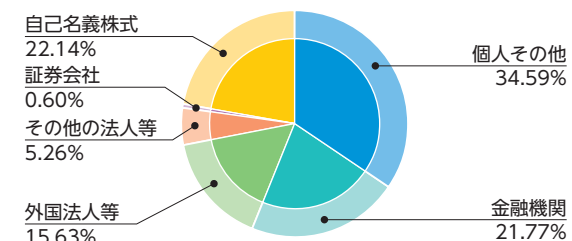
取締役及び監査役 (2023年6月29日現在)

代表取締役会長	福田 孝太郎
代表取締役社長	白井 大治郎
常務取締役	小川 治男
常務取締役	玄地 一男
常務取締役	久野 直樹
取締役	福田 修一
社外取締役	杉山 昌明
社外取締役	佐藤 幸雄
社外取締役	古屋 一樹
社外取締役	伏黒 久高
常勤監査役	太田垣 吉孝
社外監査役	後藤 啓二
社外監査役	廣江 昇

株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数…………… 156,000,000株
 発行済株式の総数…………… 39,176,000株
 株主数…………… 3,747名

所有者別分布状況 (2023年3月31日現在)



大株主 (2023年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
福田 孝太郎	8,027	26.32
ピーピーエイチフォーフィデリティロープライズストックファンド(プリンシパルオールセクターサポートフォリオ)	1,530	5.02
日本生命保険相互会社	1,505	4.94
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 きらぼし銀行口再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,390	4.56
株式会社三菱UFJ銀行	1,355	4.45
株式会社みずほ銀行	1,042	3.42
株式会社北陸銀行	1,000	3.28
福田 百合子	734	2.41
ジェーピーモルガン チェース バンク 385632	625	2.05
公益財団法人福田記念医療技術振興財団	600	1.97

(注) 1 当社は自己株式を8,674千株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 (注) 2 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

◆株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか取締役会の決議で定められた日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324
公告方法	当社ホームページに掲載する。(電子公告) < https://www.fukuda.co.jp/ >
上場証券取引所	東京証券取引所 (スタンダード市場)

◆株主総会資料の電子提供制度に関するご案内

電話お問い合わせ先 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324

◆株式事務に関するご案内

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

●特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
各種お問い合わせ 及び郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
特別口座での 留意事項	①特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続きを行う必要がございます。 ②株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続きはみずほ信託銀行にお問い合わせください。
なお、未払配当金のお支払いは、みずほ銀行本店及び全国各支店でもお取扱いいたします。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324
-----------------	---

フクダ電子株式会社

東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121代

医療機器のフクダ電子 | 検索

UD FONT

